



ちがさき

CHIGASAKI

第106号

令和4年(2022年)3月1日発行
社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階
電話:0467(85)9650
FAX:0467(85)9651
Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

- 茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。皆さまからの寄附金、賛助会費、共同募金に支えられています。
- 「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問合せください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、本イベントは中止・延期となる可能性があります。

初心者の方に、ボランティアがよく分かる! ボランティア大学

2022年5月13日~6月24日
9時30分~12時 毎週金曜日(全7回)

3月1日(火)より受付開始!!!

車いすやアイマスク誘導體験、簡単な手話や点字体験、要約筆記、録音、ボランティア活動について分かりやすい講義など、初心者向けの講座です!

〈会場〉
茅ヶ崎市民文化会館
大会議室(予定)

- *参加費無料
- *60名定員

参加者募集中!

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
は
じ
め
ま
せ
ん
か



点字体験



車いす体験

申込方法

電話・FAX・メール・Googleフォームのいずれかにて氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、受講動機、これからやってみたいボランティア活動をお伝えください。

電話:(85)9650 FAX:(85)9651

メール:vc@shakyo-chigasaki.or.jp

Googleフォーム:右のQRコードより読み取り



主催 茅ヶ崎ボランティア連絡会 ・ 社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会

茅ヶ崎市シルバー人材センター

家庭のお仕事

お仕事承ります

企業のお仕事

草むしり、植木の剪定、部屋の掃除、網戸や襖、障子の張り替えなど

オフィスの清掃、構内美化、スタッフ補助、業務サポート、企業の補完的な仕事など

会員募集

市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

詳しくは、お問合せいただく当センターホームページをご覧ください。

TEL 0467(85)7425 茅ヶ崎市シルバー人材センター 検索

広告募集!!!

市社協のホームページに広告を出しませんか?
詳細は市社協ホームページを開き⇒をクリック!

バナー広告募集中
~詳細はここをクリック~



未曾有の事態が続く新型コロナウイルスの影響の中、共同募金運動が10月から始まりました。ある自治会では赤い羽根を一枚一枚、丁寧に袋に仕分けて配布いただいたり、街頭募金では大きな声での呼びかけを控え、音声データを使ったり、と工夫しながらの実施となりましたが、

皆さまから変わらぬご支援を頂き、多くの募金が集まりました。皆さまのご協力を深く感謝いたします。



募金総額(令和4年1月31日現在)
22,016,350円



赤い羽根共同募金中間報告

赤い羽根募金
14,105,332円

赤い羽根募金の主なつかいみち

- ♡民間社会福祉施設の整備
- ♡地区社会福祉協議会の活動
- ♡大規模災害時の被災地支援



年末たすけあい募金
7,911,018円

年末たすけあい募金の主なつかいみち

- ♡生活に困っている方への配分
- ♡ねたきり・認知症の高齢者を在宅介護している方への激励
- ♡障がい者の余暇支援活動への配分



LINE Payでは一口(100円単位)から募金ができます!

新型コロナウイルスの社会的影響を踏まえ、**3月末までを募金期間として実施しています。**引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。



競輪補助事業により感染対策を行いました

この度、2021年度競輪の補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。

本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止に、より努めながら地域福祉の各種事業に取り組むことができます。

事業名 2021年度新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策【緊急支援】補助事業
事業の内容 サーモカメラ、PCR検査キット購入



サーモカメラ



PCR検査キット



老人福祉センター(農協ビル3階)に不要入れ歯・アクセサリ回収BOXを設置しています

不要になった「入れ歯」をご寄附ください! 歯にかぶせた金属、歯に詰めた金属、歯と歯をつないだ金属も貴重な資源に生まれ変わります。リサイクルした収益の一部は市社協に寄附され、地域福祉に役立てられます。

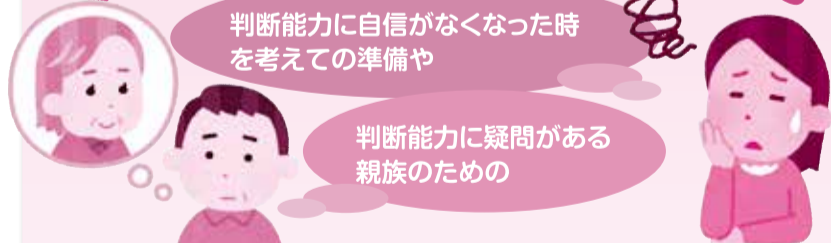
また、ユニセフにも寄附され、世界の子どもたちに希望を与えることもできるのです。

ご自宅にある不要入れ歯やアクセサリ(貴金属製品)は、ぜひ市社協の回収BOXにお届けください。ご協力をお願いします。



あんしんセンターからのお知らせ

不安がある方へ!! 弁護士さんが無料で



判断能力に自信がなくなった時を考えたの準備や

判断能力に疑問がある親族のための

成年後見相談を受けます。

【令和4年度 予定】

と き：偶数月の第1水曜日
13時15分～16時55分(40分間)
令和4年 4月6日 6月1日 8月3日 10月5日 12月7日
令和5年 2月1日

と ころ：市社協 相談室

受 付：予約制(相談日前月の1日～相談日前日)

対 象：市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等

定 員：毎回5名(先着順)

*時間の指定はできません。

*12月29日～1月3日は、予約受付できません。

お申込・お問合せ 市社協あんしんセンター ☎(85)1066

資金貸付制度のご案内

<小口生活資金の貸付>

一時的に生活に困窮している世帯へ、その自立と生活意欲の助長を図るため、小口生活資金の貸し付けを行っています。

<生活福祉資金の貸付>

○福祉資金(生業費、技能習得費、医療費、介護費など)
低所得者、高齢者、障がい者世帯等へ一時的に資金を貸し付けることで、世帯の自立を図ることを目的としています。原則連帯保証人1名が必要です。

○教育支援資金
低所得者世帯を対象に、高校、大学、専門学校等の就学のために、必要な費用を貸し付けています。

○総合支援資金
低所得者であって、失業等により、生活の維持が困難になった世帯に生活費等の資金を貸し付けています。原則連帯保証人1名が必要です。失業給付、年金、生活保護等を受けている人は対象となりません。

○不動産担保型生活資金
住み慣れた自宅に住み続けたい高齢者の方に、土地を担保として、生活資金を貸し付けます。連帯保証人1名が必要です。

※いずれの資金にも、貸付の条件・基準がありますのでご相談ください。(要予約)
※連帯保証人が立てられない場合は、ご相談ください。

みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン2



基本目標2 活動する

それぞれの持ち味やできることを活かす機会をつくり、誰もが活躍できる地域づくりを進めます。



「さあ、今年もお祭りの準備！若い人たちが引越して来た人たちも楽しんでほしい！自治会の役員さんも力が入ります。だけど、いろいろ手配もある。子どもはどんなのが楽しい？安全面は？などなど、毎年だけと考えることって多いー！そんな時、ある役員さん「もっと、準備からみんなに力を借れない？」と、お得意のSNSでほちっ！「お祭りのお手伝い募集！内容は〜」と、知り合いにも広く呼びかけてもらいました。すると、お店から、地元のサークルから、作業所の職員から、学校から、「こんなコト

令和3年度スタートの地域福祉の計画では、みなさんと一緒に取り組む目標を3つ掲げています。前号に続き今回は『基本目標2 活動する』について紹介します。ここで目指すのは、茅ヶ崎に暮らす人たちが、それぞれの得意なことや好きなことを活かしていきいきと活動している姿、そんな人たちがあちこちで見られるまちです。



目指すべき姿

「手伝つて」の呼びかけを「待ってました」という人、「役に立てたら」と思っている人もいます。コロナ禍では、「在宅勤務で時間ができて」とボランティアにきてくれる人、仕事のスキルを地域で発揮してくれる人もいました。今までと違う日常だからこそ強みになること、好きが活かせる場もあるかもしれないですね。そうした場面を探したり、作ったり、みなさんと一緒に取り組んでいきたいと思えます。

「できるよー」と次々声が上がりました。みんな楽しんでお祭りになりますね。地域は、それぞれ持ち味のある人ではないです。『活動する』では、そんなみなさんの『できる好きやりたい』があちこちで活きるのと良いと考えています。

*計画の冊子は、市社協や市福祉政策課でもお渡ししています。ホームページでもご覧ください(ダウンロード可)。
<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

送迎ボランティア募集!

市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を使用して、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか？(市社協は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)
◎活動日・時間
月～金曜日の8時30分～17時で都合の良い時間(祝日、年末年始は除く)
活動を希望される方は、担当まで電話連絡の上、一度ご来所ください。
※月1回の活動でも大歓迎です!無理のない範囲で活動できます。
※希望に応じて活動を見学することもできます。
お問合せ 月曜～金曜 8時30分～17時15分(祝日、年末年始は除く)
TEL:85-9650(ハンディキャブ担当まで)

空いている時間を使って、社会貢献ができるボランティアです。運転の経験を活かして、ボランティア活動してみませんか。

- 募集条件(以下の①～④を全て満たしている方)
- ①70歳未満の方(定年は80歳)
 - ②普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
 - ③過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
 - ④国土交通省認定講習(2日間)を受講していただける方
- ※講習費用は市社協で負担します
※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集中です!



あたたかいご寄附をありがとうございました

- いただいたご寄附はボランティアグループ担当者団体の活動支援等、本会の行う社会福祉事業の充実に活用させていただきます。どうもありがとうございました。
- 寄附者ご芳名(敬称略)
- 受領期間:令和3年10月8日～令和4年2月4日
- 神奈川県自転車商協同組合
 - マルハン茅ヶ崎店
 - 国際ソロプチミスト茅ヶ崎
 - 一般財団法人光之村
 - 本多 行昭
 - 有限会社茅ヶ崎バンテック
 - 神奈川県建一般労働組合茅ヶ崎寒川支部
 - 株式会社梅田モーターズ
 - 鈴木 京一
 - 骨董さくらい
 - 一般社団法人生命保険協会神奈川県協会
 - イトーヨーカドー労働組合茅ヶ崎支部
- ほか匿名6名
- ご寄附は、市社協にて随時受付をしております。

▼窓口での受付
受付時間:8時30分～17時15分
(土日祝日・年末年始を除く)

※窓口への来所が難しい方は、本会が受け取りに伺います。事前にお電話やFAX、メールにてご相談ください。受付時間は、窓口での受付と同様です。

▼口座へお振込み
【振込先】湘南信用金庫 茅ヶ崎営業部
(普)41349006
シャカフクシホウシンチガサキシヤカフクシキョウキカ
社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会
カイチョウ ミスシマシオ
会長 水島静夫

※お振込みを確認した後、本会より領収証及びお礼状をお送りいたしますので、必ず事前にお電話やFAX、メールにてお名前(ふりがな)・ご住所及びご連絡先、お名前公表の可否をご連絡ください。
※寄附者の方々は、本会広報紙、本会ホームページ及びLINEにて紹介させていただきます(公表不可の場合は匿名とさせていただきます)。
※お手数ですが、振込手数料はご負担ください。

ホッと心愛とこあ



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。

今回のホッと心愛では、地区内の買い物や通院の支援として湘南地区で取り組まれている「おでかけワゴン」について、活動主体である湘南地区まちづくり協議会(以下まち協)の後藤金蔵会長と、活動のために車両を提供している社会福祉法人翔の会の特別養護老人ホーム ゆるりの太田英次郎施設長にお話を伺いました。

【おでかけワゴンとは?】

地域住民がドライバーや添乗員となって普通の車を目的地向へ走らせる新しい交通手段です。市社協は地域住民とのつながりや活動者の募集や事業周知などの広報支援の役割を担っています。

♥まち協の後藤会長へ質問します!

Q湘南地区はどんな地区ですか?

昔からの地域と新たに住まわれた方々と混在している地域です。南から北にある産業道路沿いは、路線バスが通っていない公共交通空白エリアとなっています。高齢化が進み、病院や買い物に行くのに、不便なエリアが存在します。

Qおでかけワゴンの活動内容と始めたきっかけを教えてください。

公共交通空白エリアの住民の方々から、何とかしてほしいとの声が多く寄せられ、何か方法がないかと模索していたところ、神奈川県内で



今まで通り、出来ることからやってみようという考えを踏襲していきたくて思っています。利用者が増加してきているので、出来るだけ対応できるように、ボランティアさんの協力が欠かせません。また、ボランティアさん



♥翔の会の太田施設長へ質問します!

茅ヶ崎市と寒川町を中心に、障がい者、高齢者、児童を対象にして、利用者の皆さんの「地域の中で暮らしたい」という願いを受けて、様々なサービスを提供しています。

Q活動に欠かせない車両を翔の会さんが提供してくださっていますが、地域とどう連携していますか?

NPO法人サポートセンターがさき、NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎、市社協、市役所等多くの協力をいただきながら立ち上げ準備をしている時に、NPO法人の方々から交流を深めているお陰で、今まで地域の中でほとんど交流がなかった翔の会さんから車両提供のお話をいただきました。皆様に大変感謝しております。

Q今後の活動の抱負を教えてください。

「この地域は公共交通機関の問題から交通弱者となる住民に対する助けが必要で、これを支援する活動に参加してもらえないか」というご相談を受けたところから始まりました。こうした呼びかけに個人や行政や各関係機関の様々な方々が参加している中、翔の会としても日頃からお世話になっている地域の方々のお役に立てればと、微力ながら協力させていただく事になりました。普段は翔の会の送迎車ですが、この時には「おでかけワゴン」として顔を変えて走っています。

Q法人として社会貢献をすることのメリットや、感じていることをお聞かせください。

おでかけワゴンへの協力は、法人としても意義がある事だと思っています。人が生活するには、地域との様々な繋

に負担が掛からないようにしていく為にも多くの協力者を呼び掛けていきたいです。
Qこの紙面を見ている市民の方々に向けて一言お願いします!
これからは人生100年の時代を迎え、今までの「健康寿命」から「貢献寿命」の時代になっていくと思われまます。地域貢献、社会貢献をしながら長生きをしていただきたいと思います。

がりや支え合いが必要であり、その支え合いの中に障がい者や高齢者や児童等みんながいる事は翔の会の理念と同じです。「誰もが地域で暮らせる」この思いを大切にすることで翔の会も地域で活動できるのだと思っています。
Q社会貢献について模索されている他法人に向け、メッセージをお願いします!
私たちは社会福祉法人ですので、支え合う地域社会を目指して、人と人とを繋ぐ役割があると思っています。ですから直接的にサービスを提供したり調整するだけではなく、子ども食堂を開設したり、学習支援を行ったり、または高齢者の介護の相談だけでなく、パソコン教室や成年後見の相談会等も行います。また、災害時には大きい施設は福祉避難所としても開設します。しかし、地域社会への貢献は、

大小様々なものがあると思うので、個人的には出来る事から、出来る人達で、出来る範囲で始められれば良いのだと思います。それが地域にとって必要であれば、おのずと人が集まってくると思えますし、また続いていくと思えます。まずは簡単に出来る事から、無理なく取り組んでみる事をお勧めします。

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッと心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!等)をお寄せください。

eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

賛助会員のご案内

賛助会員は市社協の地域福祉活動にご理解を頂き、財政的に市社協を支えて頂ける方です。皆さまから頂いた会費は、市社協が実施する社会福祉を目的とする事業の貴重な財源として役立たせていただきます。

令和3年度
賛助会費の中間報告
2,375,000円
(令和4年1月末現在)



地域密着型の事業者様へ 会員割引制度を導入しています!

♥広告掲載企業を募集中です!♥

広報紙「社協ちがさき」に広告を掲載していただける事業者様を募集しています。広告掲載をしていただくことが、地域福祉活動へのご協力・応援となります。料金等の詳細につきましては、事務局までお問合せください。
発行部数：約110,000部(自治会を通じて市内全世帯、また関係機関等へ配布しています)
規格：5.2cm×12cm枠(フルカラー)
発行：年3回(7/1・11/1・3/1号)

市社協 友達募集中! LINE公式アカウント

ボランティア募集情報を中心に、市社協のイベントや福祉の情報などをタイムリーにお届けしています。

LINEの友達追加画面を開き、QRコードを読み込むか、ID[@chigasaki-shakyo]を検索して、ご登録ください!



お問合せ 市社協 広報担当 電話:(85)9650 FAX:(85)9651